

## スペイン・マドリッドの国際旅行博「FITUR2016」でビジット・ジャパンプースがスタンド賞を受賞

1月20日(水)～24日(日)の5日間、スペインのマドリッドで開催された FITUR2016 (Feria Internacional de Turismo 2016) において、JNTO が主体となって出展したビジット・ジャパンプース (VJブース) がスタンド賞を受賞しました。

FITUR は、欧州最大級の国際旅行博 (BtoB、BtoC) で、出展団体数は約 9,000 団体・企業、毎年 20 万人を超える来場者があります。

今回は、125 m<sup>2</sup>のブースに和風建築をイメージした格子の空間に、伝統的な和柄素材の鮮やかな布をあしらい、欧州における日本の代表的なシンボルである「桜」を用いて、華やかで艶やかな「和」を演出するデザインで注目を集めました。また 10 団体・企業が共同出展者として参加し、JNTO、在スペイン日本大使館と連携して、ステージ上では、BtoB イベント (共同出展者によるプレゼンテーション)、書道・和装・折り紙といった日本文化体験イベントに加え、雅楽の演奏、漫画教室と多岐に渡るアトラクションを実施し、多くの来場者にお越しいただきました。

受賞理由は、ブース運営のプロフェッショナルさと、ブースデザインがプロモーション内容と合致した点で、オリジナリティや新しさが感じられたことが評価されました。

スペインでは、訪日旅行需要の高まりを受け、初めて日本旅行を取り扱い始めた旅行会社や今後取り組み予定の会社も多く、今後、ますますの訪日旅行需要が期待できます。



VJブース



VJブース前での受賞シーン

